

社団法人富士見町開発公社の 経営状況について

14年度と15年度にかけて、町がスキー場資産を買取り、その資産を開発公社に貸付けるという経営改善を進めてまいりました。町では特別会計を設置し、公社からの賃貸料収入で起債の返済等を行っています。なお、この方策は、開発公社の健全経営による賃借料の支払いが根幹になります。町民の皆様が開発公社の経営状況等を随時お知らせしてまいりますのでご理解とご協力をお願いいたします。

平成15年度決算状況

平成15年4月1日～平成16年3月31日

(千円)

科目	本社会計	収益事業会計	特別会計					合計
	本社会計	パノラマリゾート事業所	川崎市八ヶ岳少年自然の家	川崎市八ヶ岳市民休暇村	多摩市立八ヶ岳少年自然の家	多摩市立市民保養所ふじみ	京都市職員厚生会八ヶ岳山荘	
収入	433,266	749,732	373,928					1,556,926
支出	156,341	966,441	373,928					1,496,710
差引	276,925	-216,709	0					60,215

(端数整理をしています)

- *パノラマスキー場の資産を1,259,996千円(税込)で町に売却しました。
(14年度と15年度での売却合計額は、2,885,710千円となっています)
- *パノラマリゾート事業所の支出には、町への賃借料121,221千円と固定資産売却損82,607千円が含まれています。
- *パノラマリゾートでは、お客様の減少によって残念ながら営業成績が低下しました。
 - ・平成15年度の夏の利用客数は、48,187人で前年比93.5%でした。
 - ・平成15年度の冬の利用客数は、131,669人で前年比92.3%でした。
 - ・収入は、前年比-80,918千円で、特別損失を除いた経常損失は、134,102千円となります。
- *開発公社全体では、本社会計に前期修正益がありましたので60,215千円の黒字となりました。
- *開発公社の借入金は、2,250,538千円あります。(平成15年度末)

平成16年度事業計画

平成16年4月1日～平成17年3月31日

(千円)

科目	本社会計	収益事業会計	特別会計					合計
	本社会計	パノラマリゾート事業所	川崎市八ヶ岳少年自然の家	川崎市八ヶ岳市民休暇村	多摩市立八ヶ岳少年自然の家	多摩市立市民保養所ふじみ	京都市職員厚生会八ヶ岳山荘	
収入	28,683	811,600	390,416					1,230,699
支出	24,166	798,900	390,416					1,213,482
差引	4,517	12,700	0					17,217

- *パノラマリゾート事業所の支出には、町への賃借料220,000千円を含んでいます。
- *パノラマリゾート事業所は、12,700千円の経常利益を見込んでいます。

開発公社の従業員・関係者は一丸となってこれからも経営改善に努力して参ります。
町民の皆様には、引続き開発公社の再建にご支援とご協力をお願いいたします。

パノラマリゾートでは、魅力的なイベントを数々計画していますので町民の皆様もぜひ足をお運び下さい。

7月17～18日に「シマノ バイクーズフェスティバル」が開催され、町内一円でツーリングが行われますのでご協力をお願いいたします。